

Syllabus Reference

Course title	Training of Presentation in English (Space and Astronautical Science)		
Term	前期 1st Half		
Credit(s)	1		
The main day		The main period	
School/Program	School of Physical Sciences		
Department/Program	Common Subjects of Physical Sciences		
Category	Common Subjects of Physical Sciences		
Lecturers	IWATA Takahiro		

Instructor

Full name

* IWATA TAKAHIRO

Outline	プレゼンテーションの準備を実際に行いながら、自身の英語の弱点、誤りを直す。最終日に1人10分で実際にプレゼンテーションを行う。
Goal	自身の研究について正しい英語でプレゼンテーションができる能力を獲得する。
Grading system	
	Grading system
Grading system	01:Four-grade evaluation (A, B, C, D)

Grading policy	プレゼンテーション能力の向上・到達度から判定する。
Lecture Plan	<p>【授業日時】 日程：8月15日（月）～19日（金） 5日間 時間：10:00-12:00、13:00-15:00 1日4時間</p> <p>【授業計画】 1日目 プレゼンテーションの計画を立てる。導入、主題、結論の構成 2日目 見やすいパワーポイントスライドの作成、グラフや表の説明 3日目 プレゼンテーションの時の話し方、Body languageの練習 4日目 質疑応答のテクニック 5日目 Presentation(10分)を行い質疑+講評</p> <p>【事前課題】 英語によるプレゼンテーション集中講義に参加する学生は下記の課題を実施してきてください。下記の回答は全て英語で書いてください。</p> <p>課題提出期限：8月8日（月）午前8:00 提出先：nishikawa@elec.or.jp</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己紹介および本講座に期待することをPPT 2枚以内またはエッセイA4、1枚以内にまとめる。 研究紹介のPPTスライドを用意する 最終日のプレゼンテーションに使用します。テーマは自由 条件：プレゼンテーションの長さ約10分。 (聴衆者は科学的教養（理解力）がある者、ただし天文科学及び宇宙科学工学の専門家ではない。プレゼンテーションの目的は自身の研究分野の進捗状況/成果の報告。) 英会話力に関するアンケート ---回答は課題1の最後に記載してください。 (1) あなたの英会話力について1-10の間でどのレベルがお答えください。 (参考) レベル1 英会話は全く自信がない レベル3 海外旅行英語はできる レベル5 対面して日常会話がだいたいできる

	レベル7 電話でも日常会話ができる レベル10ネイティブと同等に会話ができる (2) これまでの国際学会の参加経験を次の1-4から選んで回答してください。 1. 英語で発表をしたことがある 2. 英語の発表を聞いたことがある 3. 英語で論文を書いたことがある 4. 国際学会に参加したことがない (3) これまでにTOEICや英検等の英語資格試験を受験したことがある場合、スコアと取得年月をご記載下さい。
Location	Room 1638, Sagamihara Campus, ISAS, JAXA
Language	English
Textbooks and references	各自の研究に関するPresentationを基に授業を組み立てるため、教科書は使用しない。

[Close window](#)